

目黒線、東横線、田園都市線で運行している車両をリニューアルします！
～導入から約20年が経過した車両をリフレッシュ～

東急電鉄株式会社

当社が目黒線、東横線、田園都市線で運行している「3000系」、「5050系(8両編成)」、「5000系」は、導入から約20年が経過しているため、エクステリア・インテリアデザインを一新するリニューアルを行います。目黒線「3000系」は2025年秋頃、東横線「5050系(8両編成)」は2025年冬頃、田園都市線「5000系」は2026年春頃から順次、営業運転を開始する予定です。

エクステリアデザインは、当社従業員を対象に社内公募し、応募があった86件(目黒線「3000系」41件・田園都市線「5000系」45件)の中から選び、当社の「2020系シリーズ」の車両デザインを手がけた株式会社丹青社によるデザイン監修を経て決定しました。

新しいエクステリアデザインは、2018年から導入している「2020系シリーズ」と同様に、コンセプトカラーである「INCUBATION WHITE」(美しい時代へ孵化する色)を基調としています。車両の正面は、車両が微笑んでいるようなイメージで、柔らかく親しみやすい雰囲気を持たせ、駅や沿線で目にするお客さまに笑顔を届けるデザインを採用しました。また、正面下部や側面には、路線カラーをイメージしたグラデーションのラインを取り入れ、お客さまとの調和や、多様性、新しさ、美しさを表現しています。

インテリアデザインは、東急線沿線の風景をイメージした落ち着いた色合いとすることで、親しみやすさと心地良さを感じていただけるものとし、車内にはすべてのお客さまが利用しやすいようにフリースペースを増設しています。

《リニューアルの概要》

■対象車両数

- ・468両(54編成)
(内訳)

目黒線「3000系」:104両(8両×13編成)

東横線「5050系(8両編成)」:184両(8両×23編成)

田園都市線「5000系」:180両(10両×18編成)

※一部の車両(すでに「2020系シリーズ」に準じたインテリアデザインを採用している車両)は車外リニューアルのみ実施します。

■車外

- ・エクステリアデザインの一新

■車内(一部車両を除く)

- ・インテリアデザイン(壁・床・座席)の一新
- ・フリースペースの増設



▲目黒線「3000系」
エクステリアデザイン(イメージ)



▲東横線「5050系(8両編成)」
エクステリアデザイン(イメージ)
※田園都市線「5000系」は緑の路線カラーを
イメージしたグラデーションのラインを取り入れる



▲インテリアデザイン(イメージ)